

2013年3月

お客様各位

株式会社オデッセイ コミュニケーションズ  
代表取締役社長 出張勝也

昨年来より日本においても、ビッグデータという言葉がマスコミ等をにぎわせ、多量のデータを集計し、分析する力の必要性が改めて強調されています。2009年発行のマッキンゼーの論文集において、ハル・ヴァリアン（米国のエコノミスト）は、「これからの10年間で、最も魅力的な職業は統計家だ」と明言しましたが、まさに日本においても、統計家の時代が来ています。

「データマイニング」「ビジネス・インテリジェンス」「ウェブ分析」「統計解析」などを行っていくために、われわれの手元には強力な武器があります。それが、表計算ソフト「エクセル」です。データ社会を生き抜いていくために、まず身につけないといけない武器は、「エクセル」だと言えます。エクセルを出発点にし、かなり高いデータの山まで登っていくことができるはずです。

当社では、本年4月より「エクセルのマスター」を、もっともっと日本に作りだすためのキャンペーンを実施します（年内終了予定）。具体的には、本年4月1日より、定価12,390円（税込）のエクセル・エキスパートを、割引価格10,290円（税込）で提供いたします。これからエクセルを習得しようというお客様には、スペシャリストに加え、エキスパートを受けていただくことで、より総合的なエクセルの理解につなげていただくことができれば、幸いです。

多くの皆さまに、このキャンペーンがお役に立つことを期待しております。